

山形委員（自民議連）

令和7年3月10日

教育長職務代理者答弁実録

（教育委員会）

（問）学校現場に対する支援について

生徒指導が必要となる課題を未然に防ぐための取組や、児童生徒だけでなく学校現場の先生の不安解消への支援が必要であると考えますが、生徒指導上の課題に対応する学校現場の先生への指導方法や不安解消に向けた支援など、どのように取り組んでいるのか、教育長に伺う。

（答）

学校における生徒指導上の諸課題が生起する背景には、人間関係や学習のつまづきなどに起因する不安や悩みなどがあり、多様化・複雑化する課題に対しましては、早期に発見し、教職員が一人で抱え込まず、校長を中心とした教職員と多職種の専門家等が連携協働し、組織的に対応していくことが重要となっており、学校において生徒指導の中核を担う生徒指導主事を対象とした研修などに加え、今年度は新たに、希望する全ての教員を対象とした実践的な研修を行っているところでございます。

具体的には、各参加者が課題と感じている内容を把握した上で、児童生徒との信頼関係の構築のための働きかけや、課題が生起した際の初期対応のポイントなどについて、課題解決型の研修を実施しており、参加者からは、具体的な指導の視点や課題への対応方策を学ぶことができたなどの声があり、現場での不安解消にも一定の効果があったものと考えております。